



## 教育活動の再開に向けて

学校長 高島 典子

緊急事態宣言が解除され、いよいよ学校が再開されます。学校再開後は、児童にとって、これまでの学校生活との違いや、長期に渡る家庭での生活との違いにより、様々なとまどいや困難が予測されます。また保護者の方々にとっても、児童一人一人にとっても心配なことも多いかと思えます。本校では、感染者を出さないよう、また無症状の感染者がいるかもしれない前提での感染拡大を避けるよう、3密をさけることを意識しながら児童への指導や環境の工夫をしていきます。

尚かつ、学校生活が児童にとって有意義なものとなるよう、教職員一同、様々な対応を考え、工夫してまいりますので、どうぞ、ご家庭におきましてもご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため本校では次のような対策をしております。

### 登校

- ・密集をさけるため、校舎内に入る時刻を早め、8:00~8:25にします。
- ・1日(月)から12日(金)までは、クラスを二つに分け、1日おきに分散登校します。
- ・校舎内への入り口を学年ごとに分け、密集をさけます。  
1年生→体育館 2年生→中庭玄関 3年生→キッズへの階段(C棟外階段) 4年生→昇降口  
5年生→昇降口 6年生→給食室側非常口(給食室側の門から登校) 個別支援級→学習室ガラス扉
- ・校舎内の入り口で健康観察表を使い、児童の体調を確認します。(場合によっては検温します。)
- ・教室に入る前に手洗いを行います。
- ・教室までのルートを、児童が交差しないように決めています。

### 授業

- ・分散登校期間の児童の座席は、前後左右1席ずつあけ、間隔をとって座ります。  
分散登校期間以降もできるだけ机の間隔をとるようにします。
- ・全員が前を向き授業を行います。理科室での実験は、児童同士が対面しない位置で行います。
- ・児童、教員共にマスクを着用して授業を行います。
- ・対面で行うペアやグループでの活動はひかえます。
- ・教室のドアや窓は常に開けておき、換気に努めます。(天候によって無理な場合は、換気の時間を設けます。)
- ・黒板を消す、電気を付けたり消したりすることなど、複数の子どもが共用の物を触るような当番活動は、職員が行います。

### 休み時間

- ・同じフロアに2学年が並ぶ学年は休み時間をずらします。
- ・トイレは、廊下や階段で間隔をあけて待ち、密集をさけます。
- ・水道での手洗いうがいは廊下に印をつけ、間隔をあけて並んで待ちます。

### その他

- ・発熱やかぜ症状がみられる児童とけがをした児童をみる教室を別にします。
- ・児童下校後、教室、トイレ、水道の蛇口、階段等、共用部分の消毒を職員が行います。
- ・読書の時間は自分の本を読みますので、持たせてください。
- ・児童に「たまたばこ」の約束として、「毎朝の体温チェック」「マスク着用」「こまめな手洗いうがい」「はなれる(人との距離を保つ)」「言葉に気をつけ友達を傷つけない」ことを指導しています。保護者のみなさんもお子さんに話をしてください。よろしくお願いします。
- ・手洗いのあと、手指のアルコール消毒を行います。手が荒れてしまうなど、気になることがありましたら連絡してください。

### 「たまたばこ」の約束

- ①→体温チェック
- ②→マスクをする
- ③→手洗いうがい
- ④→はなれる